

野外に放さないで！

移入種(外来種)を野外に放つことは、地域の生態系に影響を与えるおそれがあります。

愛知県では、生態系(淡水域、陸域、沿岸域)ごとに公表を行う移入種を検討しています。今回は、平成22年6月の淡水域に続き、陸域の移入種を公表しました。

公表された移入種を野外に放つことは、愛知県条例により禁止されています。

(動物) ハクビシン コブハクチョウ※¹
クワガタムシ科※² タイワンタケクマバチ
ホソオチョウ アカボシゴマダラ

(植物) トウネズミモチ タカネマツムシソウ ポンポンアザミ
ノハカタカラクサ モウソウチク

※1 淡水域における移入種に追加するものです。

※2 県内在来の種または亜種であるミヤマツヤハダクワガタ、マダラクワガタ、チビクワガタ、ルリクワガタ、トウカイコルリクワガタ、ミヤマクワガタ、オニクワガタ、ノコギリクワガタ、ヒメオオクワガタ、アカアシクワガタ、コクワガタ、スジクワガタ、ヒラタクワガタ、オオクワガタ、ネブトクワガタを除く。

淡水域における公表種(平成22年6月公表)

(動物) アカミミガメ ワニガメ オヤニラミ カラドジョウ ナイルティラピア
スクミリンゴガイ

(植物) スイレン属(ヒツジグサを除く。) ハゴロモモ
ハビコリハコベ(園芸名：グロッソスティグマ) ナガバオモダカ キショウブ